

# 一般入試前期A日程1日目

## 日本史

### ●全体の講評

日本史の問題は、時代を見ると、原始・古代から大問1問、中世・近世から大問1問、近現代から大問1問を出題しています。大問のなかをA、Bと二つに分けて、異なる二つの時代の問題を出題することもあります。Ⅳでは現代に関する問題も1問を出題しています。分野を見ると、政治史、外交史、経済史、社会史、文化史のいずれかを出題します。年代の順を問うもの、資料を用いるものも出題します。

今年の問題では、時代の観点からすると、縄文から古墳時代、平安時代、江戸時代初期、昭和時代から出題しました。特定の時代に偏るのではなく、すべての時代を学ぶように心がけてください。日本史が選択科目になっている知的財産学部でも情報科学部データサイエンス学科でも、入学後の学習内容は基本的に近現代に関わるので、近現代を丁寧に学んでください。

分野の観点からすると、文化史、政治史、外交史から出題しました。いずれかの分野だけに偏る出題はしていません。近現代と同様に、文化史にも十分に目を配ってください。

問題の種類という観点からすると、資料問題も出題していますが、資料集をすべて暗記することを期待しているわけではありません。資料集を用いて学んで、その時代のリアルな動きを把握するという学習習慣が身につくことを期待しています。

時代も分野も問題の種類も幅広いですが、大学での学びに重要な内容ですので、日本史の大きな流れを複眼的に学習してください。

### ●各設問の講評

I

#### ■出題のねらい

原始・古代の文化史を中心に出了ました。Aでは、アニミズムや古墳時代の呪術的風習など、原始・古代の人々の信仰を問いました。Bでは、平安時代の文化について書道・勅撰漢詩文集・教育・仏教などを幅広く問いました。

#### ■採点講評

Iの正答率は約50%でした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解説
I	1	①	②埴輪ではなく土偶。埴輪は古墳時代につくられた。 ③青銅製祭器が使用されるのは弥生時代以降。 ④香川県金山・五色台はサヌカイト（讃岐石）の原産地。ひすい（硬玉）の原産地は新潟県姫川流域など。
	2	②	イ伸展葬は弥生時代に行われた。ウ祈年祭は春に豊穡を祈るための儀式。

大問	解答 番号	正答	解 説
	3	③	X誤り。物忌ではなく祓。 物忌は平安時代に盛んに行われた、一定期間、自宅などで謹慎することである。Y正しい。
	4	①	オ宗像大社は航海の神を、カ住吉大社は神功皇后と3海神を祀っている。
	5	④	X誤り。三跡（蹟）ではなく三筆。三跡は国風文化期に活躍した和風の書道の名手の総称。 Y誤り。『離洛帖』ではなく『風信帖』。『離洛帖』は三跡の藤原佐理の作品。
	6	④	『懐風藻』は奈良時代に編まれた現存最古の漢詩文集。『性霊集』は空海の詩文を弟子がまとめた漢詩文集。
	7	③	①国学を管轄したのは国司。 ②中国の文学・歴史を学んだのは紀伝道。儒教を学んだのは明経道。明法道では法律学を学んだ。 ④藤原氏の大学別曹は勸学院。学館院は橘氏の大学別曹。
	8	②	①平安京遷都の際、桓武天皇は平城京の寺院の移転を認めなかった。 ③高野山金剛峰寺ではなく比叡山延暦寺。高野山金剛峰寺は真言宗の総本山。
	9	①	②寄木造の技法が完成したのは、浄土信仰の広がりに伴う仏像需要の増加に応えるためである。 ③来迎図ではなく曼荼羅。来迎図は臨終の際に阿弥陀如来が迎えに来た様子を描いたものである。 ④園城寺不動明王像は絵画である。

## II

### ■出題のねらい

中世と近世の政治史を中心に出题しました。Aでは、院政についての文を示し、後三条天皇・白河上皇・平清盛らの事績を問いました。Bでは、関ヶ原の戦いから徳川家光にいたるまでのリード文を示し、江戸時代の職制や江戸幕府による武士や公家・寺社への統制などを問いました。

### ■採点講評

IIの正答率は約51%でした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
II	10	①	X Y 正しい。

大問	解答 番号	正答	解 説
	11	②	後三条天皇は大江匡房を記録荘園券契所（記録所）の寄人に任じた。
	12	⑤	⑤平治の乱（1159年）で源氏に勝利した平氏が権力を握った。 ⑥保元の乱（1156年）は、貴族社会の争いが武士の力で解決され、武士の実力が示された。
	13	③	鹿ヶ谷の陰謀（1177年）では後白河法皇の近臣である藤原成親や僧の俊寛らが流罪となった。
	14	④	①尊勝寺ではなく法勝寺。尊勝寺は堀河天皇が創建した。 ②西面の武士ではなく北面の武士。西面の武士は後鳥羽上皇が設けた。 ③山法師は延暦寺の僧兵のこと。興福寺の僧兵は奈良法師とよばれた。
	15	②	①平氏が奉納した装飾経は平家納経とよばれた。扇面古写経は扇面形の料紙に法華経を写経したもの。 ④平氏で日宋貿易を開始したのは平忠盛。清盛は日宋貿易を奨励するために大輪田泊を修築した。
	16	①	毛利輝元、徳川家康は五大老、石田三成は五奉行。
	17	⑤	大坂夏の陣（1615年）で豊臣秀吉の子秀頼を討ち、豊臣家を滅ぼした。豊臣秀次は秀吉の甥で、秀吉の後を受けて関白となった。
	18	⑥	江戸幕府における常置の最高職は老中。大老は臨時の最高職である。
	19	④	①今川義元ではなく武田勝頼。織田信長は今川義元を桶狭間の戦い（1560年）で破った。 ②支倉常長ではなく田中勝介。支倉常長を派遣したのは仙台藩主伊達政宗。 ③林鳳岡（信篤）ではなく林羅山。鳳岡は5代将軍徳川綱吉から初代大学頭に任じられた。
	20	④	①隠元隆琦ではなく金地院崇伝。隠元隆琦は黄檗宗の開祖。 ②一国一城令ではなく武家諸法度（元和令）。 ③江戸幕府が武家伝奏を設置したのは禁中並公家諸法度（1615年）の制定より早い1603年。
	21	③	X誤り。三奉行中で最も格式が高いのは寺社奉行。Y正しい。

### III

#### ■出題のねらい

近現代の政治史・外交史を中心に出题しました。Aでは、満州事変から日中戦争にいたるまでの経緯を述べたリード文を示し、日本・満州・中国で起こった出来事を幅広く問いました。また、

史料問題として国家総動員法を出題しました。Bでは、日中戦争から太平洋戦争にいたるまでの経緯を述べたリード文を示し、第2次近衛内閣や三国同盟、太平洋戦争などを問いました。

■採点講評

Ⅲの正答率は約44%でした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答 番号	正答	解 説
Ⅲ	22	③	ア義兵運動は、日露戦争後の1907年、第3次日韓協約締結後に本格化した反日武装闘争。 イ北一輝は国家社会主義を提唱し、右翼や青年将校らに大きな影響を与えた。
	23	②	①平沼騏一郎内閣ではなく第2次若槻礼次郎内閣。平沼騏一郎内閣は独ソ不可侵条約（1939年）締結を受けて総辞職した内閣。 ③加藤高明ではなく松岡洋右。 ④日満議定書ではなく塘沽停戦協定。日満議定書は日本が満州国を承認した議定書。
	24	①	②高橋是清ではなく井上準之助。高橋是清は二・二六事件で殺害された。 ③陸軍統制派ではなく海軍将校ら。 ④二・二六事件では岡田首相は暗殺を免れた。
	25	④	オ第1次国共合作は1924年に成立した。 カ柳条湖事件（1931年）は満州事変の端緒となった事件。
	26	③	設問文から法律が国家総動員法であるとわかる。よって、③が正答。 ①東方会議で決定された「対支政策綱領」。 ②天皇機関説を否定した国体明徴声明。 ④1938年1月に近衛首相が表明した第1次近衛声明。
	27	④	ク張鼓峰事件（1938年）はソ連と満州の国境の張鼓峰で日ソ両軍が衝突した事件。 コ南部仏印進駐（1941年）は日独伊三国同盟成立の翌年である。
	28	①	②田中義一内閣の内容。③第3次近衛文麿内閣の内容。 ④第3次近衛内閣の内容。第2次近衛内閣は東条英機陸相ではなく松岡洋右外相を排除するために総辞職した。
	29	②	X正しい。Y誤り。日米通商航海条約の廃棄通告（1939年）は日本の中国侵略に対して行われたもので、日独伊三国同盟調印以前の出来事である。日独伊三国同盟調印後、アメリカは石油・屑鉄の対日輸出禁止の経済措置をとった。

大問	解答番号	正答	解 説
	30	⑤	Ⅲ1942年のミッドウェー海戦での敗戦により戦局が日本に不利に展開した。 →Ⅰ1944年7月、サイパン島陥落によりサイパン島を拠点に日本本土への空爆が行われるようになった。→Ⅱ1945年3月、東京大空襲。

## IV

### ■出題のねらい

『後漢書』東夷伝・鞍作鳥など原始・古代に関するものから、太平洋戦争後の文化といった近現代の事象にいたるまで、すべての時代と分野を出題範囲として基本事項を幅広く出題しました。

### ■採点講評

IVの正答率は約38%でした。各問題の解説は以下のとおりです。

大問	解答番号	正答	解 説
IV	31	③	①『漢書』地理志には紀元前1世紀頃の日本の様子が、 ②『魏志』倭人伝には239年の卑弥呼の遣使などが、 ④『隋書』倭国伝には遣隋使の派遣などが記されている。
	32	①	②～④は飛鳥時代の作品だが、いずれも中国南朝様式の仏像。
	33	②	①藤原不比等ではなく不比等の子の藤原四子。 ③式家ではなく南家。 ④光明皇太后ではなく孝謙太上天皇（のちに重祚して称徳天皇）。
	34	④	X誤り。室町時代の農業の内容。Y誤り。早稲は品種改良して室町時代に生まれた品種。
	35	②	①松永久秀ではなく陶晴賢。松永久秀は細川氏から実権を奪った三好長慶から実権を奪った人物。 ③石高制ではなく、貫高を基準とする貫高制をとった。 ④商業の発達を促すために関所を撤廃した。
	36	③	①酒井田柿右衛門の作品、②野々村仁清の作品、④尾形光琳の作品で、ともに元禄文化期のもの。
	37	④	①②山県大弼と竹内式部が逆。 ③塙保己一ではなく平田篤胤。塙保己一は幕府の援助で和学講談所を設けた国学者。

大問	解答 番号	正答	解 説
	38	①	②律令制のもとで二官八省制がとられた。④政体書の公布後に七官制、 ①版籍奉還後に二官六省制、③廃藩置県後に三院制がとられた。
	39	②	①政教社ではなく玄洋社。③④小村寿太郎と陸奥宗光が逆。
	40	③	X 誤り。朝永振一郎ではなく湯川秀樹。Y 正しい。